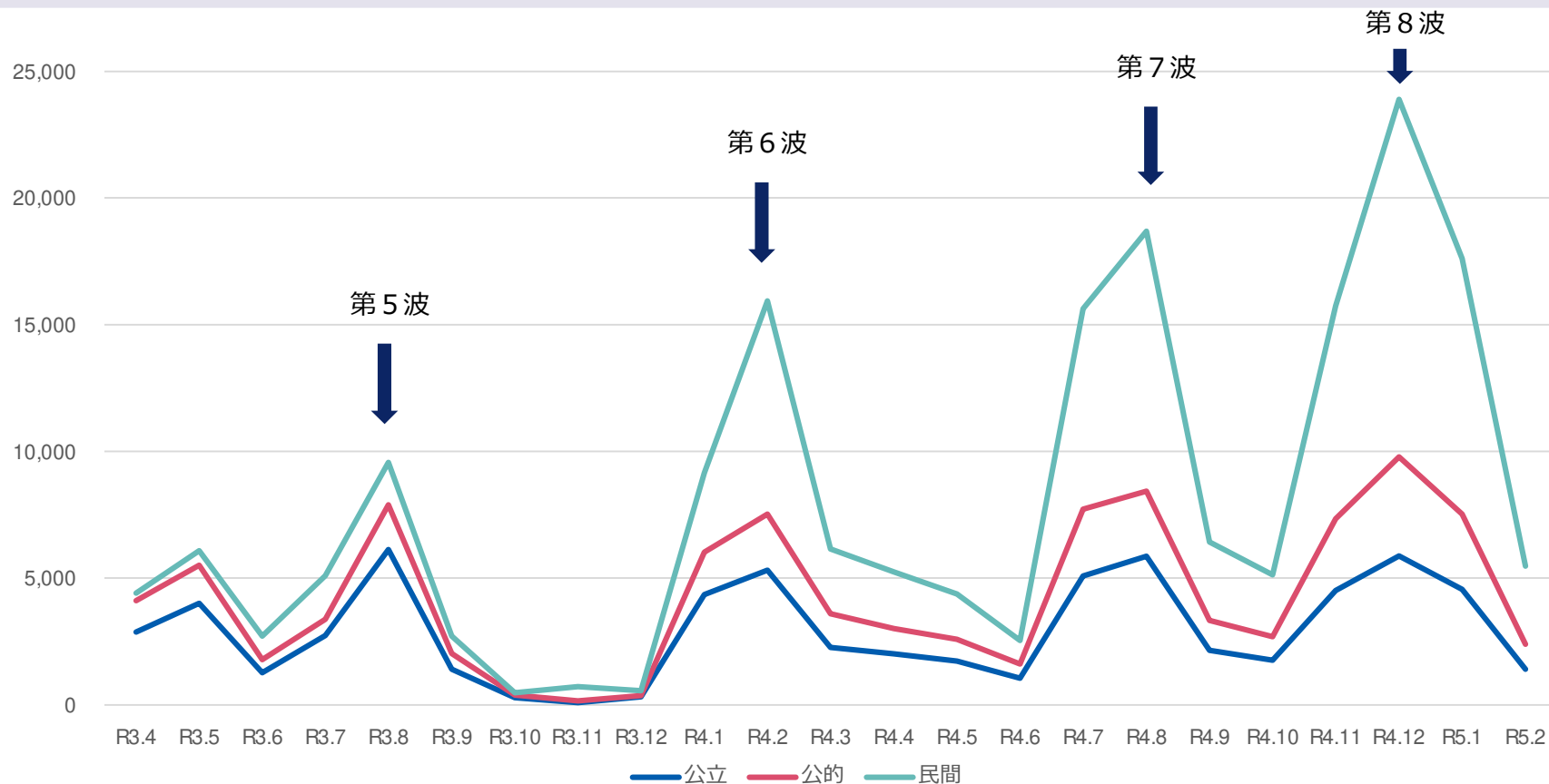


新型コロナ入院患者数（設置主体別）の推移（R3.4～R5.2）

- 民間の新型コロナ患者入院患者数は第5波（令和3年8月）に比べ、第6，7，8波で急増。
- 公立・公的の新型コロナ患者入院患者数はほぼ横ばい。



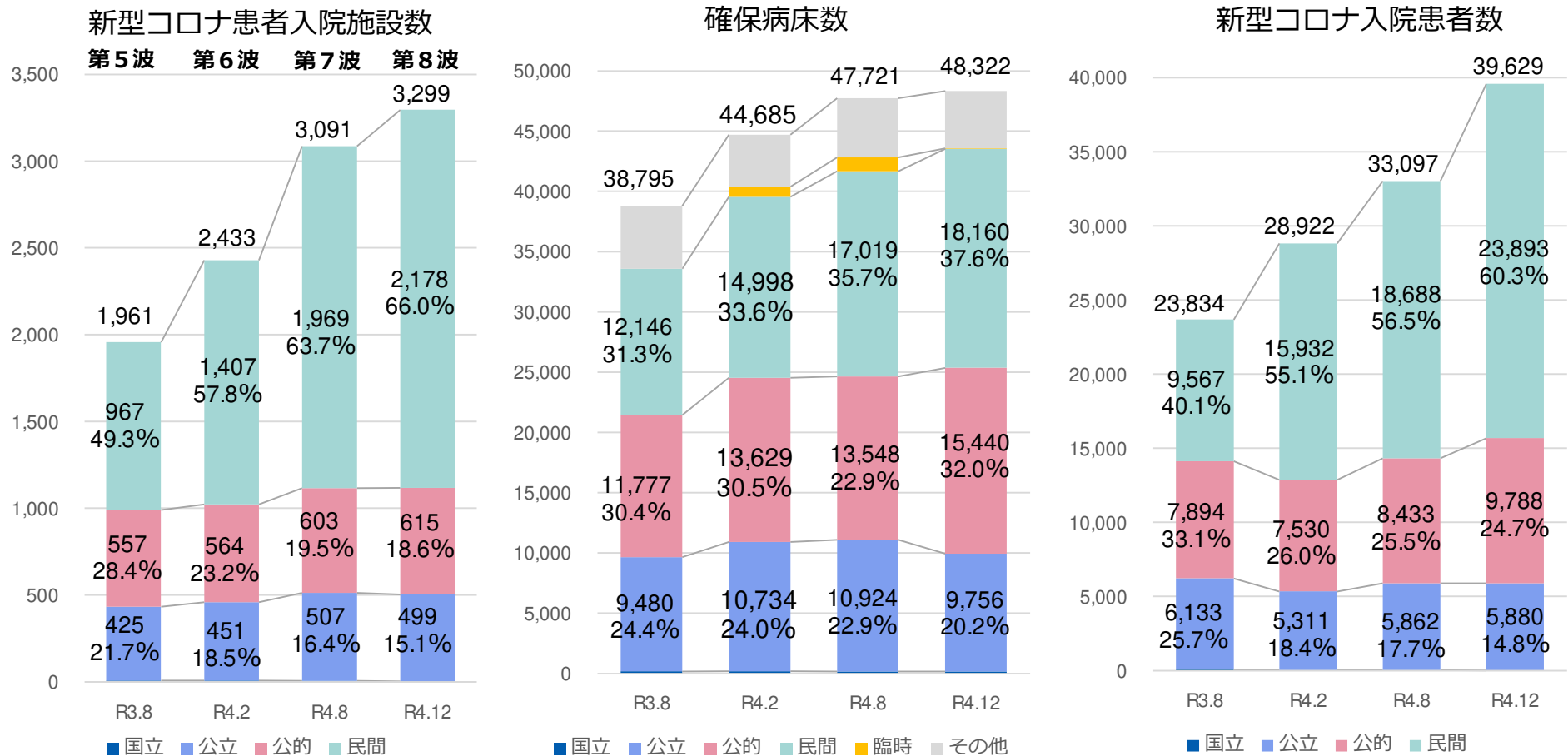
※1 公立は都道府県及び市町村が設置する病院、公的は医療上の公的等医療機関及び独立行政法人(地方独立行政法人、日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国保組合及びその連合会、健保組合及びその連合会、共済組合及びその連合会)が設置する病院、民間はその他の病院。

※2 集計値はG-MISの日次調査の報告に基づいており、データが修正されたりする可能性がある。

※3 新型コロナウイルス感染症患者の受入状況（月報）より

令和3年8月、令和4年2月・8月・12月の比較 (新型コロナ患者入院施設数、確保病床数、入院患者数)

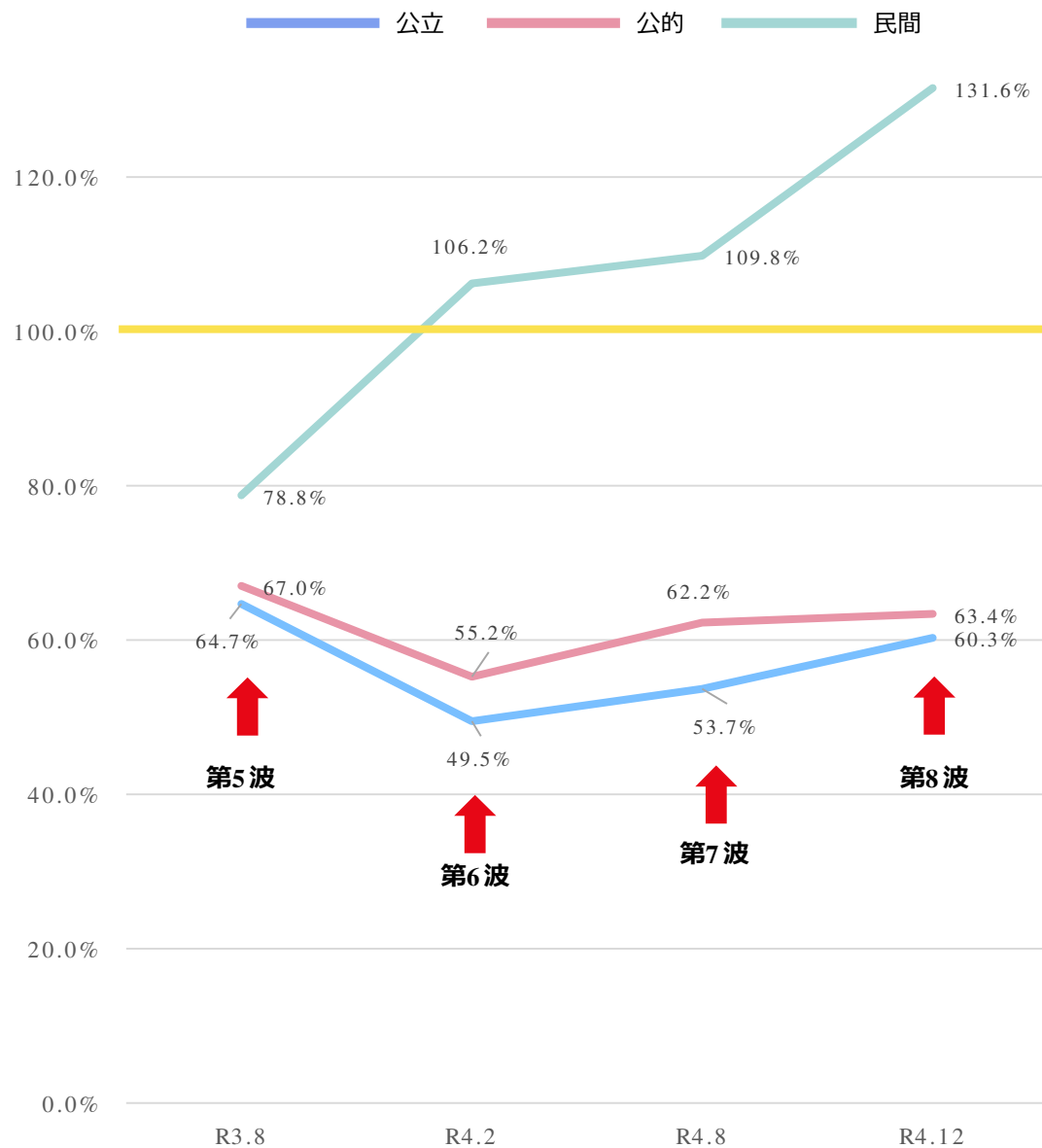
- 新型コロナ患者入院施設数、確保病床数、新型コロナ入院患者数は、公立、公的、民間のいずれにおいても増加傾向。
- 特に民間の新型コロナ患者入院施設数、確保病床数、コロナ入院患者数に占める割合は、第6, 7, 8波で急増。



※1 各月の最終水曜日時点と比較し、各感染拡大時における療養者数がピークに達した月で設定した。

※2 集計値はG-MISの日次調査の報告も使用しており、データが修正されたりする可能性がある。

確保病床数に占める新型コロナ入院患者数の割合

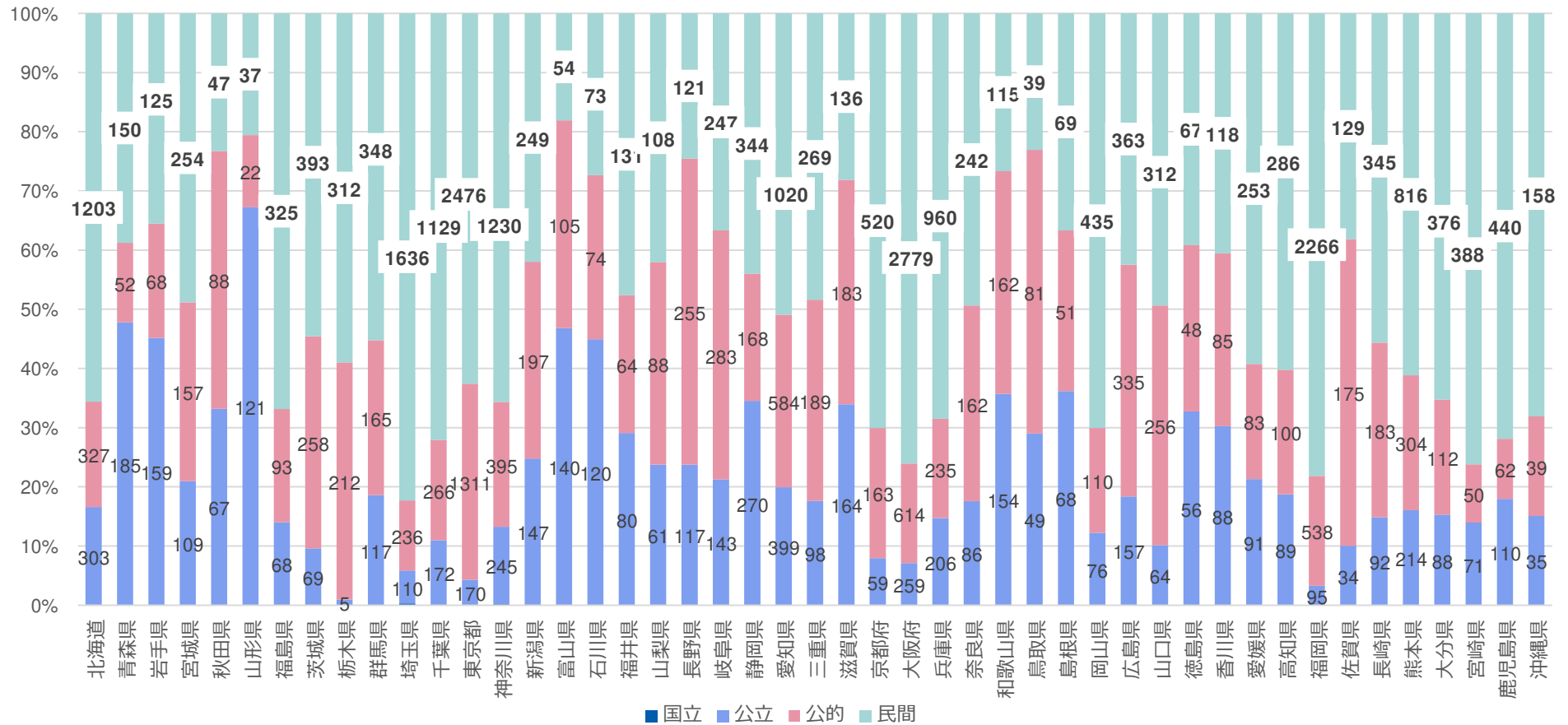


第5波 第6波 第7波 第8波

| | | R3.8 | R4.2 | R4.8 | R4.12 |
|--------------------------------|----|--------|--------|--------|--------|
| 確保病床数 | 公立 | 9,480 | 10,734 | 10,924 | 9,756 |
| | 公的 | 11,777 | 13,629 | 13,548 | 15,440 |
| | 民間 | 12,146 | 14,998 | 17,019 | 18,160 |
| 新型コロナ入院患者数 | 公立 | 6,133 | 5,311 | 5,862 | 5,880 |
| | 公的 | 7,894 | 7,530 | 8,433 | 9,788 |
| | 民間 | 9,567 | 15,932 | 18,688 | 23,893 |
| 確保病床数に占める 新型コロナ入院患者数 の割合 | 公立 | 64.7% | 49.5% | 53.7% | 60.3% |
| | 公的 | 67.0% | 55.2% | 62.2% | 63.4% |
| | 民間 | 78.8% | 106.2% | 109.8% | 131.6% |

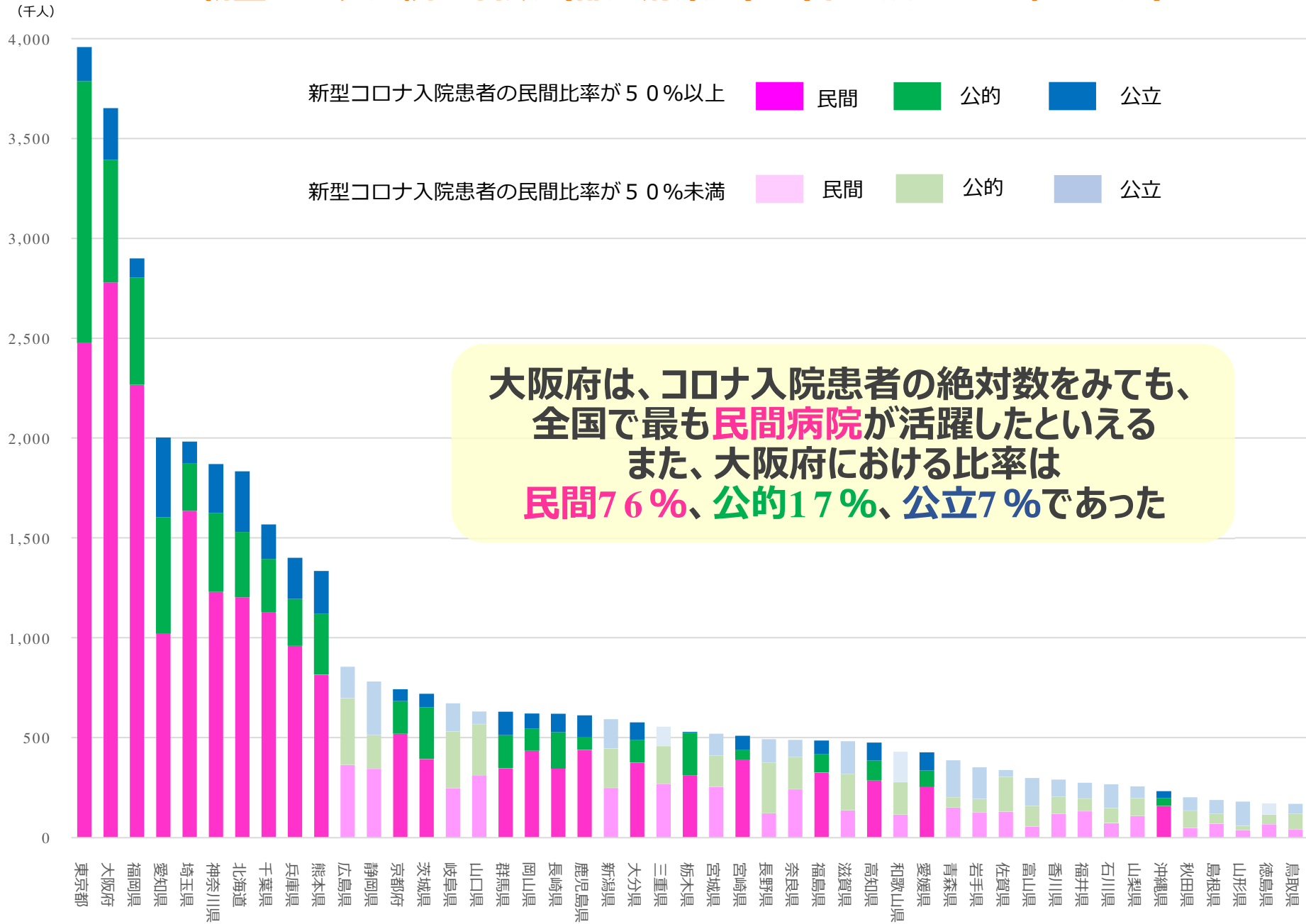
新型コロナ入院患者数（都道府県別）（第8波時：R4.12）

● 設置主体別の新型コロナ入院患者数には大きな地域差がある。



※1 公立は都道府県及び市町村が設置する病院、公的は医療法上の公的等医療機関及び独立行政法人(地方独立行政法人、日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国保組合及びその連合会、健保組合及びその連合会、共済組合及びその連合会)が設置する病院、民間はその他の病院。
 ※2 集計値はG-MISの日次調査の報告に基づいており、データが修正されたりする可能性がある。
 ※3 新型コロナウイルス感染症患者の受入状況（月報）より

新型コロナ入院患者数（都道府県別）（第8波：R4年12月）



**大阪府は、コロナ入院患者の絶対数をみても、
 全国で最も民間病院が活躍したといえる
 また、大阪府における比率は
 民間76%、公的17%、公立7%であった**

出典：厚生労働省 医政局 地域医療計画課長（当時） 鷲見学氏講演資料をもとに加納繁照作成